

平成 22 年 2 月 10 日

各 位

会 社 名	株 式 会 社 光 通 信
代表者の役職氏名	代表取締役社長 玉村 剛 史 (コード番号：9435 東証第一部)
問 い 合 わ せ 先	広 報 ・ I R 課
T E L	0 3 - 5 9 5 1 - 3 7 1 8

当社子会社(ユニバーサルソリューションシステムズ株式会社)の業績予想の修正に関するお知らせ

当社連結子会社であるユニバーサルソリューションシステムズ株式会社(ジャスダック コード番号:3390)は、本日、別添資料のとおり業績予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

なお、当該事象が当社連結業績予想に与える影響につきましては、軽微であると見込んでおります。

(添付)

ユニバーサルソリューションシステムズ株式会社の開示資料

以上



平成22年2月10日

各 位

ユニバーサルソリューションシステムズ株式会社
代表取締役 青木毅
(コード番号:3390)
問合せ先 取締役管理本部長 村上孝徳
電話番号 03-6858-0411

業績予想の修正および連結業績予想発表に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成21年11月21日付当社「平成22年3月期 第2四半期決算短信(非連結)」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成22年3月期 個別業績予想の修正

(1) 通期(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想(A)	百万円 1,437	百万円 △240	百万円 △380	百万円 △763	円銭 △4,922.90
今回修正(B)	1,415	△65	△220	△663	△3,476.37
増減額(B-A)	△22	175	160	100	
増減率	△1.5%	—	—	—	
(ご参考)前期実績	1,997	△543	△539	△715	△10,573.57

(2) 修正理由

売上高につきましては、主力のASP事業において外食を中心とした既存顧客との取引が堅調に推移しましたが、介護ソリューションに関して従来の販売方針を見直し、機能の拡充と商品力の強化を優先することとしたため、当初計画数値の達成には至りませんでした。eコマース事業は当初計画に対して実績も順調に推移し、当初計画数値を達成いたしました。この結果、売上高は前回予想に対して微減となる見込みであります。

一方、収益面につきましては、外注加工費や製造経費を大幅に圧縮するとともに、役員報酬・人件費の削減、本社の移転による家賃の削減などのリストラクチャリングを徹底し販管費を削減した結果、営業利益、経常利益の大幅な改善が見込める状況となりました。

2. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期 純利益
今回予想	百万円 1,950	百万円 △20	百万円 △175	百万円 △618	円銭 △3,240.42

当社は、平成 21 年 10 月 28 日付当社「子会社の異動に関するお知らせ(株式取得)」にてお知らせしておりますとおり、平成 21 年 10 月 30 日付でフロンティア株式会社(東京都新宿区、代表取締役 青木毅)を子会社化いたしましたので、連結業績予想を発表いたします。

同社の教育事業は順調に推移しており、当社は、同社の顧客に対してITを活用した教育・研修サービスを行うことが相互に事業を拡大することにつながり、当社の業績回復ひいては業績拡大を果たすことが可能になると考えており、現在、その準備を進めております。

以 上